PCSI-20212-8-1-APS-2021

ハイブリッド開催

11月15日(月) - 11月17日(水)

第36回 画像符号化シンポジウム 第26回 映像メディア処理シンポジウム

論文募集

画像符号化シンポジウム(PCSJ)と映像メディア処理シンポジウム(IMPS)は、それぞれ36回と26回を迎えます. 霊峰富士山を間近にいただく温泉や高原のさわやかな空気を味わえる御殿場高原ホテルとオンラインとのハイブリッド開催となります。ハイブリッド環境でもさらに魅力的な招待講演を予定しました。シンポジウムでの発表を中心に、電子情報通信学会論文誌の特集号も計画しておりますので、是非ご投稿、ご参加頂きたくご案内申し上げます。

画像符号化シンポジウム

符号化基礎,標準方式関連技術,動き推定/動き補償,予測/直交変換/フィルタ,量子化/エントロピー符号化,領域分割/特徴抽出,3D画像符号化,符号化制御/符号量制御,伝送路(ネット・モバイル等)対応/実装技術,画質評価,その他(新しい符号化等)

映像メディア処理シンポジウム

映像処理基礎, 色彩/分光/色空間, 画像認識/解析, 画像復元/超解像/高精細(4K/8K)画像, 3D画像技術/処理, 撮像処理/表示処理, CG/映像生成, HCI/拡張現実/人工現実, 電子透かし/情報付加, 映像処理応用/実装技術, その他(DB, センサ, ITS等)

締切

講演申込 9月 3日(金) 原稿提出 10月15日(金) 概要提出 11月 8日(月)

招待講演

- **画像の自然さをめぐって** (千葉工業大学 宮田 高道 先生)
- デジタルツインによる人・機械協調のための ロボットビジョン (産業技術総合研究所 堂前 幸康 様)
- ゼロエナジーゲートウェイによる インフラモニタリングのための画像通信 (沖電気工業株式会社 迫水 和仁 様)
- ARIBにおける映像符号化規格の策定 (富士通株式会社 数井 君彦 様, 日本放送協会 市ヶ谷 敦郎 様)
- 深層画像圧縮からAIの生成モデルへ (富士通株式会社 中川 章 様)

参加費

発表者(一般):¥20,000発表者(学生):¥16,000聴講者(予稿集代※):¥6,000

<u>※予稿集ダウンロード権(¥6,000)を購入すると</u> 無償で聴講参加できます

実行運営組織

問合先: PCSJ/IMPS事務局

Website: http://www.pcsj-imps.org/

E-mail: ie-pcsjimps-secretariat@mail.ieice.org

主催 電子情報通信学会 画像工学研究専門委員会

共催 電子情報通信学会 信号処理研究専門委員会

映像情報メディア学会 メディア工学研究委員会

情報処理学会オーディオビジュアル複合情報処理研究会

協賛 画像電子学会





